

校長室からつぶやき・・・ 『ツイート』新聞



宇美町立宇美南中学校
第20号
文責 校長 熊本 寿美
令和3年7月15日(木)

求められている学力を身に付けさせるために。実態と問題の分析そして授業改善。



毎年3学年において、学力や学習状況の把握と改善、指導の充実を目的に、全国学力・学習状況調査が実施されています。本校では、よりよい学習指導の充実と授業の改善に向けて研修を重ね取組を進めています。今回は、4月に実施した3年生の解答から、福岡県教育委員会が示した定着度把握に係る国語と数学の選定問題において、自校採点を行いました。採点をするには、まず、先生方も問題を解いてみました。国語と数学の教科担任だけでなく、すべての先生方で行い、生徒たちの解答に、「なぜ、こう考えたのか。」「この部分の理解が不十分。」「授業でこのような学習課題を。」など、生徒たちの思考を巡らせながら、指導における改善点を捉えるものとなりました。5日(月)の職員研修では、本校学力向上コーディネーターの鳥田が、自校採点の結果を説明し、本校の学力の課題と今後の授業改善での視点を示しました。自律的に課題を解決する学び力の育成に向けて、前進していきます。

全国学力・学習状況調査の自校採点を終えて **国語**

3四 読む能力 **自校正答率 34.8%** **無回答率 19.7%**

【紹介】に線部「様々に評価する」とありますが、【文章の一部】では、「吾輩」は「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしていますか。また、あなたは、そのような「吾輩」の接し方をどう思いますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

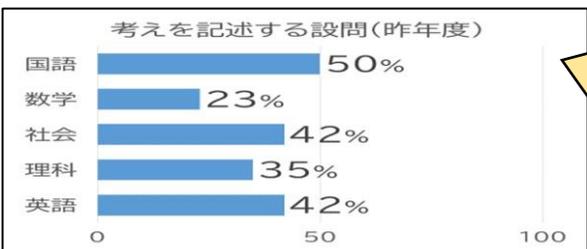
文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ

全国学力・学習状況調査の自校採点を終えて **数学**

8(3) 見方・考え方 **自校正答率 18.2%** **無回答率 42.4%**

データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる

【職員研修のスライドから】本校の正答率が低かった問題。自分の考えや説明など、根拠をもって書く内容について課題が見られます。根拠となる知識や解決に必要な資料等の活用から思考を深めることが求められています。



1・2学年では、福岡県学力調査が実施されており、同じように、考えを記述する問題が多く出題されています。昨年度の福岡県立高等学校入学選抜試験においても、グラフのとおり記述解答の割合が多くなっています。また、問題文が長文となっていることも特徴的です。設問で何が問われているのか、文章の読解力も学力を向上させるうえで、重要な要素となっています。



3学年夢実現講演会 「人との出会いが夢の実現へつながる」

7月8日(木)に、3学年夢実現講演会を実施しました。毎年、本校の卒業生を講師にお招きしており、今回は、宇美町役場都市整備課より玉川広大様にご講話いただきました。「人との出会いが夢の実現へつながる」という内容に、「大人になって自分の生きてきた人生を振り返った時に、楽しかったといえるように、たくさんの出会いを大切にしていきたい。」と、進路実現に向けて、支え合い励まし合い、仲間との関係性を深めていく3学年の思いがふくらんでいました。

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり